令和８年度予算について



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

令和８年度当初予算のポイント

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

・物価高騰対策

・第２次総合振興計画後期基本計画の着実な推進

「子どもたちの笑顔があふれるまち　熊谷～輝く未来へトライ～」

・「新熊谷ブランドの創造」

子どもたちが未来に希望をもち笑顔で暮らせるまちの実現

〈予算規模〉過去最大

一般会計　803億円　前年度比 6億円増（＋0.75%）

特別会計　　249億6,900万円　前年度比 14億2,500万円増（＋6.05%）

公営企業会計　168億6,300万円　前年度比　4億4,600万円増（＋2.72%）

主な性質別増減要因	
	・人件費　7億9,378万円増（＋5.30%）
	・扶助費　6億5,080万円増（＋3.09%）
	・補助費等　8億6,322万円増（＋8.77%）
	・普通建設事業費　21億9,568万円減（▲25.80%）

物価高騰対策

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

令和８年度予算

○水道料金の軽減

すべての給水契約者（個人・事業所等）が対象
基本料金全額を４か月分減免
（妻沼小島地区については、基本料金相当分を補助）

令和７年度補正予算

○物価高対応子育て応援手当の支給

０歳から１８歳が対象
応援手当２万円　２月末以降順次

○物価高対応食料品等支援事業

令和８年１月１日現在で熊谷市に住民票を有する全市民が対象
クマPAY５千円相当分（カードタイプ）　３月初旬から順次発送

親子の笑顔が輝くまちづくり



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

○熊谷運動公園じゃぶじゃぶ池





オープンイベントの様子



令和７年度にリニューアルオープンした熊谷運動公園子供広場（じゃぶじゃぶ池）を暑い夏でも安全に利用できるように水遊び場に日よけの設備を設置します。

○子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」



令和８年４月オープン！
４棟５施設で構成





○生後１か月児に対する健康診査の実施

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

令和８年度　ＮＥＷ！

　健康診査の対象に新たに「生後１か月児」を加え、切れ目のない健康診査体制を整備。

NEW！

・開始時期
　令和８年１０月１日～

・乳幼児健康診査の対象
　生後１か月児、乳児、１歳６か月児、３歳児、５歳児に対象を拡大。

○子育てができる環境の整備

令和８年度　ＮＥＷ！

熊谷市独自
県内初！

- 不妊治療
  - ①早期不妊検査等費用助成
  - ②不妊治療費助成
  - ③不育症治療費助成

＋

令和８年度から

④不妊治療の交通費助成

- 「こども誰でも通園制度」
  - ・保護者の就労要件を問わずに保育所等を柔軟に利用できる。
  - ・子ども１人当たり月１０時間まで利用できる。
  - ・保護者負担額を半額（１時間当たり１５０円）。

県内初！

○給食費の経済的負担の軽減

小学校給食費を無償化

　学校給食費の抜本的負担軽減のため、国及び県が小学校の給食費を支援します。これを活用し、令和８年度から市立小学校の給食費を無償化します。

中学校給食費を支援

　物価高騰による給食費改定分について、その値上げ分を市で負担し、保護者負担額を据え置いていますが、令和８年度も継続して実施します。

（約３，８００万円）

○小・中学校体育館空調設備設置

児童・生徒の教育環境の充実と災害時の避難所環境の改善を目的に、順次、小・中学校の体育館の空調整備を進めます。

R8年度空調工事　８校

中条中　別府中
大里中
石原小　久下小
奈良小　妻沼小
江南北小

R9年度空調工事（予定）　９校

熊谷東中　大麻生中
妻沼東中　江南中
熊谷西小　吉岡小
三尻小　籠原小
妻沼西小

R10・R11年度空調工事（予定）　２４校

荒川中　富士見中　大原中　玉井中　吉岡中
三尻中　奈良中　大幡中　妻沼西中
熊谷東小　大幡小　佐谷田小　大麻生小　玉井小
熊谷南小　中条小　別府小　桜木小　新堀小
成田星宮小　吉見小　市田小　長井小　江南南小

健康で安心安全に暮らせるまち



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

○乗合型オンデマンド交通



妻沼地区で
令和８年１月５日
から運行開始！

地域公共交通の持続のため、既存路線バス等の支線として、乗合型オンデマンド交通を運行します。

○乗合型オンデマンド交通



出発式の様子



○スマートシティ



オンデマンド交通の予約はこちらから！

デジタルと人の力により地域の快適性と持続性を確保するため、スマートシティの取組を推し進め、市民参加とデータ活用による先進的なまちづくりの実現を図ります。

・ＬＩＮＥポータルアプリ「クマぶら」をはじめとしたデジタルサービスの充実



コードを読み込んで「クマぶら」へ

進め、明日のその先へ
KUMAGAYA



○市民の健康支援

任意接種費用助成事業

①大人の風しん予防支援事業
②造血幹細胞移植後ワクチン再接種費用補助事業
③男子へのＨＰＶワクチン接種費用助成事業
　令和８年度より新たに９価ＨＰＶワクチンが助成対象となります。
④帯状疱疹予防接種費用助成事業

NEW！

歯科保健事業

令和８年度から新たに２５歳、３５歳を対象に加えます。
（２０歳、２５歳、３０歳、３５歳、４０歳から８０歳までの５歳間隔）

NEW！　NEW！

次世代のための
公共施設マネジメント

進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

次世代のための公共施設マネジメント

なぜ公共施設マネジメントが必要なのか・・・

市庁舎や公民館、学校等、現在、熊谷市が保有・管理（マネジメント）する公共施設の多くは、1970年代から90年代を中心に整備されたもので、その**老朽化が進んでおり、2030年代から50年代にかけて一斉に更新**（建て替え）の時期を迎えます。

また、人口減少による税収減が見込まれる中、**現在ある施設をこのまま維持していくことは、極めて困難な状況**にあります。だからといって、古くなった公共施設そのものをなくしてしまうと、今度は行政サービスのレベルが著しく低下してしまいます。

そこで熊谷市では、**公共施設の総量は減らしても、行政サービスの水準（質）は維持・向上させる**という視点で、公共施設マネジメントへの取組を行っています。

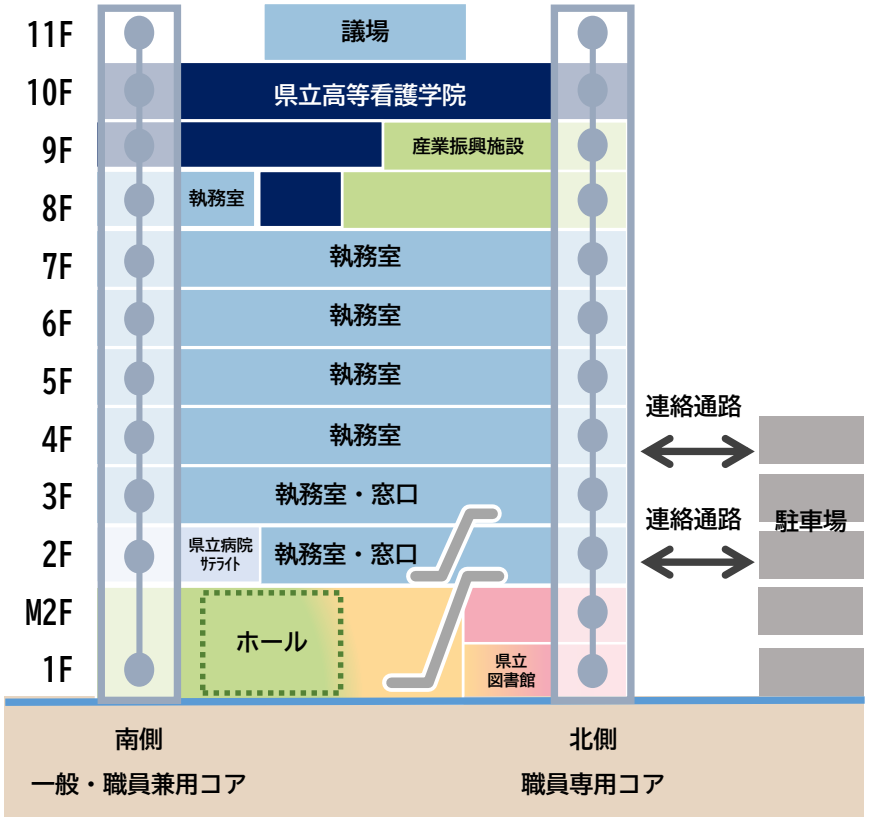
○新市庁舎・北部地域振興交流拠点

建設予定地



埼玉県提供

フロア構成



市民サービスと利便性の向上、産業振興や交流の活性化を図るため、県と共同で新市庁舎・北部地域振興交流拠点の整備を進めます。

市役所は、市民の皆様の意見を反映し、低層階に窓口機能、中層階に執務スペースを配置することで、利便性と行政サービスの効率化の両立を図ります。また、議場は１１階への配置を計画しています。

○（仮称）第２中央生涯活動センター

外観イメージ



老朽化した施設や更新の難しい施設を集約・複合化し、世代、活動分野を超えて、様々な人々が「集まり」・「出会う」交流の拠点となる施設を整備します。

令和７年１１月
建設工事着工
令和８年４月　愛称募集
８月　愛称決定
「COCOZO(ココゾ)」
令和９年１０月
オープン！

○その他の公共施設

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

▶（仮称）新熊谷衛生センター
２施設統合　令和１４年供用開始
現熊谷衛生センター・江南清掃センター
（昭和５４年（１９７９年）供用開始）

▶（仮称）アクアピア２整備事業
令和１４年供用開始
市民の健康増進や地域コミュニティの活性化を図る
施設の老朽化が進む小・中学校のプールの代替機能としても活用

▶（仮称）南部消防庁舎　２施設統合
現大里分署・現江南分署
（昭和４８年（１９７３年）に建築）

スポーツ観光を通じて
魅力を発信するまち

進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

スポーツによる新たな交流や賑わいの創出



熊谷市をホームタウンとして活動するプロスポーツチーム等と連携し、継続的なホームゲームの盛り上げや応援機運醸成等を図る。





学生グライダーの聖地「グライダー妻沼滑空場」

利根川河川敷に広がる、滑空時間・飛行回数ともに**日本一**を誇る滑空場！

○郷土の偉人　荻野吟子にまつわる取組



荻野吟子知名度向上プロジェクト

▸**荻野吟子知名度向上事業**
　吟子ゆかりの自治体、団体への協力要請、パネル展、シンポジウム（令和９年３月予定）を開催

▸**「荻野吟子物語」マンガ制作**
　生涯を綴ったマンガ形式のブックレットを制作

▸**市民協働「熊谷の力」荻野吟子顕彰事業**
　荻野吟子の生涯を描いた演劇「荻野吟子抄」を市民参加型で上演
　令和８年１１月２３日（月・祝）
　さくらめいと太陽のホールにて上演



郷土の偉人「荻野吟子」ゆかりの地

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

1 武蔵国幡羅郡俵瀬村（現熊谷市俵瀬）に生まれる！

2 山梨県甲府市
1875年　甲府女学家塾に赴任

3 東京都文京区　表敬訪問（R8.2）
1875年　東京女子師範学校（お茶の水女子大の前身）に入学
1885年　医院を開業

4 北海道今金町　表敬訪問（R7.6）
1894年 キリスト教徒の理想郷建設を目指して入植

5 北海道せたな町
表敬訪問（R7.6）
1897年頃　医院を開業

「荻野吟子公園」顕彰碑⇒



6 東京都墨田区　表敬訪問（R8.2）
1908年　医院を開業

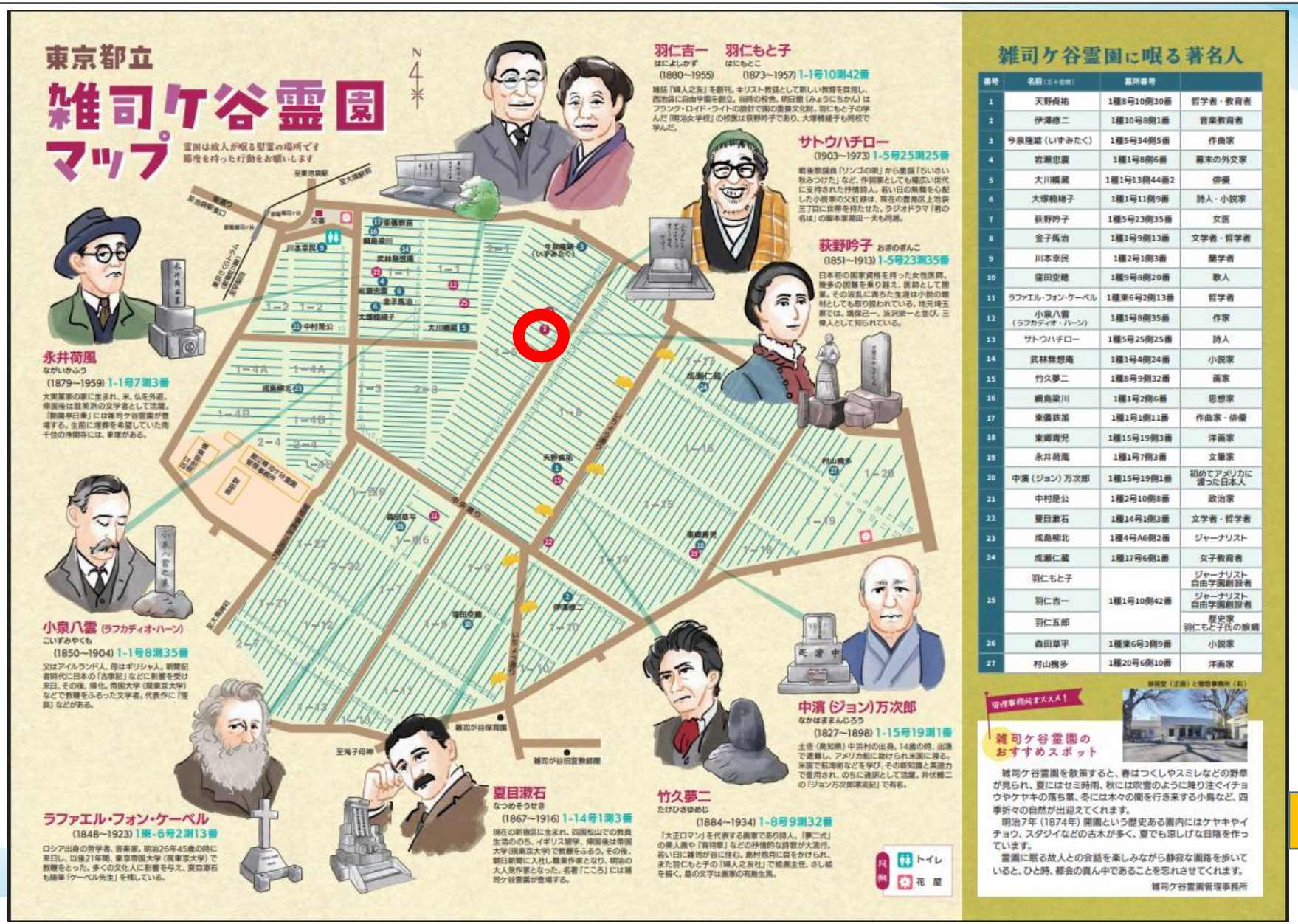
7 東京都豊島区　表敬訪問（R8.1）
1913年　永眠
雑司ヶ谷霊園に埋葬される

群馬県千代田町
共同イベント開催（R8.4）
生家の長屋門を俵瀬から赤岩山光恩寺に移築

静岡県掛川市　女性医師育成の礎を築いた「吉岡彌生」の生誕地。日本女医会では、功績ある女性医師に「荻野吟子賞」「吉岡彌生賞」を授与している

深谷市
公許女医第二号　生沢クノ生誕地

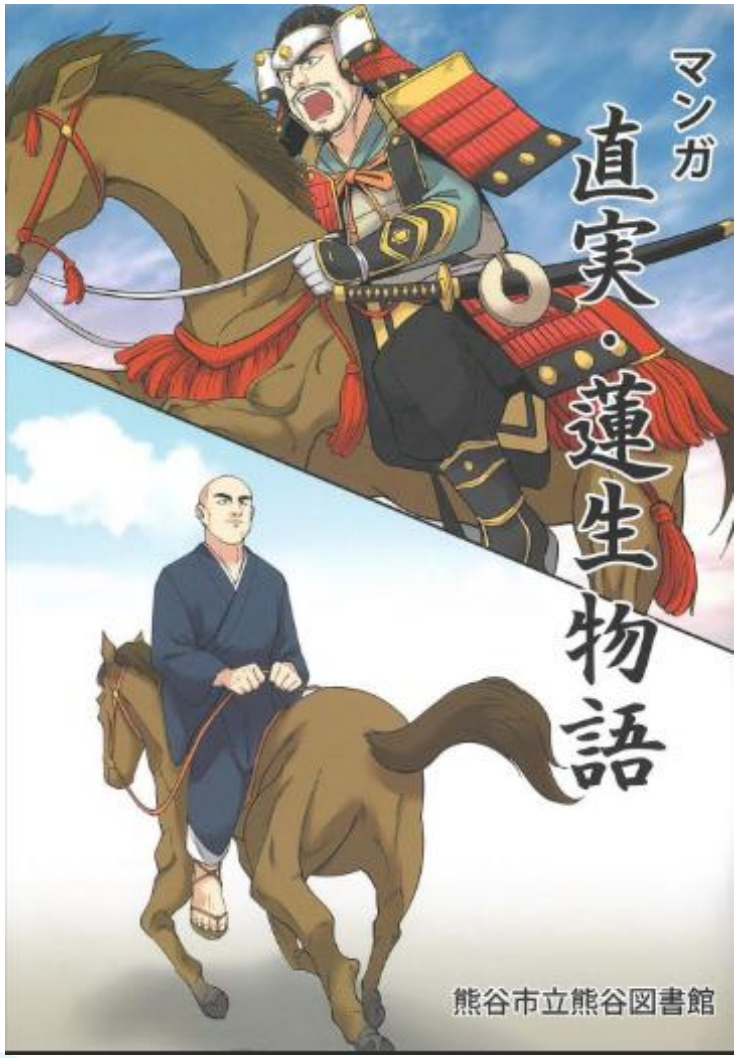
郷土の偉人　荻野吟子



番号	名前	墓所番号	
1	天野貞祐	1種8号10側30番	哲学者・教育者
2	伊澤修二	1種10号8側1番	音楽教育者
3	今泉隆雄（いずみたく）	1種5号34側5番	作曲家
4	岩瀬忠震	1種1号8側6番	幕末の外交家
5	大川橋蔵	1種1号13側44番2	俳優
6	大塚楠緒子	1種1号11側9番	詩人・小説家
7	荻野吟子	1種5号23側35番	女医
8	金子馬治	1種1号9側13番	文学者・哲学者
9	川本幸民	1種2号1側3番	蘭学者
10	窪田空穂	1種9号8側20番	歌人
11	ラファエル・フォン・ケーベル	1種東6号2側13番	哲学者
12	小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）	1種1号8側35番	作家
13	サトウハチロー	1種5号25側25番	詩人
14	武林無想庵	1種1号4側24番	小説家
15	竹久夢二	1種8号9側32番	画家
16	嶋島梁川	1種1号2側6番	思想家
17	東儀鉄笛	1種1号1側11番	作曲家・俳優
18	東郷青児	1種15号19側3番	洋画家
19	永井荷風	1種1号7側3番	文筆家
20	中濱（ジョン）万次郎	1種15号19側1番	初めてアメリカに渡った日本人
21	中村是公	1種2号10側8番	政治家
22	夏目漱石	1種14号1側3番	文学者・哲学者
23	成島柳北	1種4号A6側2番	ジャーナリスト
24	成瀬仁蔵	1種17号6側1番	女子教育者
25	羽仁もと子	1種1号10側42番	ジャーナリスト 自由学園創設者
	羽仁吉一		ジャーナリスト 自由学園創設者
	羽仁五郎		歴史家 羽仁もと子氏の娘婿
26	森田草平	1種東6号3側9番	小説家
27	村山槐多	1種20号6側10番	洋画家

※豊島区ホームページより引用

○郷土の偉人　マンガ形式のブックレット







令和８年度は「荻野吟子物語」を予定

人が集い活力ある産業が育つまち



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

○企業誘致



▸企業誘致セミナー開催

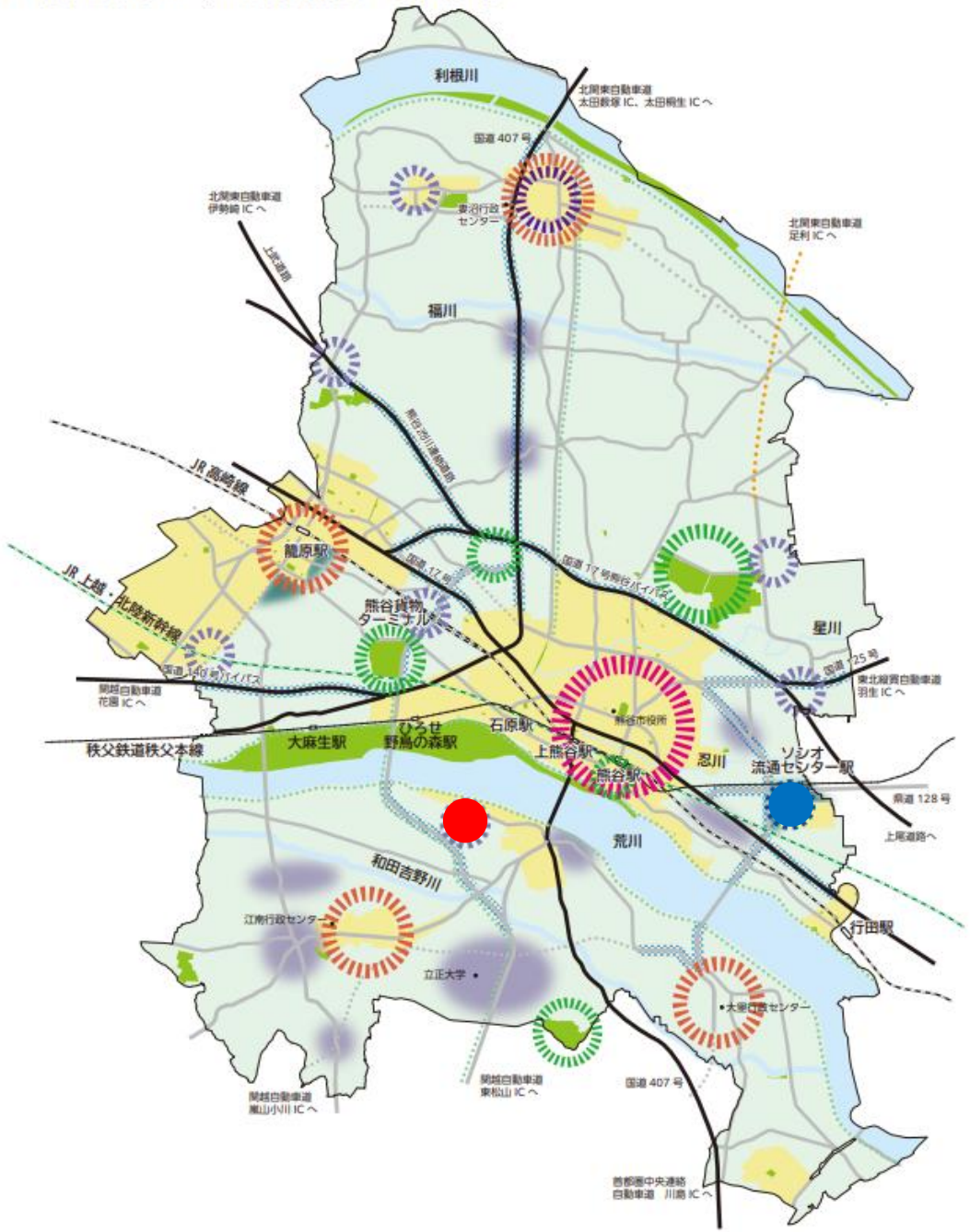
（令和７年９月１９日）

都内に拠点を置く企業を対象に南海トラフ巨大地震や首都直下地震を想定した、危機管理やＢＣＰ（事業継続計画）の観点から熊谷市への第二拠点設置を促すセミナーを都内で開催。

令和８年度

ＢＣＰ（事業継続計画）を含めて、熊谷市の特性・優位性、第二拠点のメリット等をＰＲするセミナーを東京都内などで開催し、新たなオフィス需要の喚起に繋げていく。

■ 将来都市像図（土地利用構想・都市構造）



○産業拠点の整備

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

●（仮称）樋春地区産業団地

企業誘致及び市内企業の事業拡大の促進を目的として、企業の立地先となる産業団地整備計画を検討

埼玉県企業局との共同事業

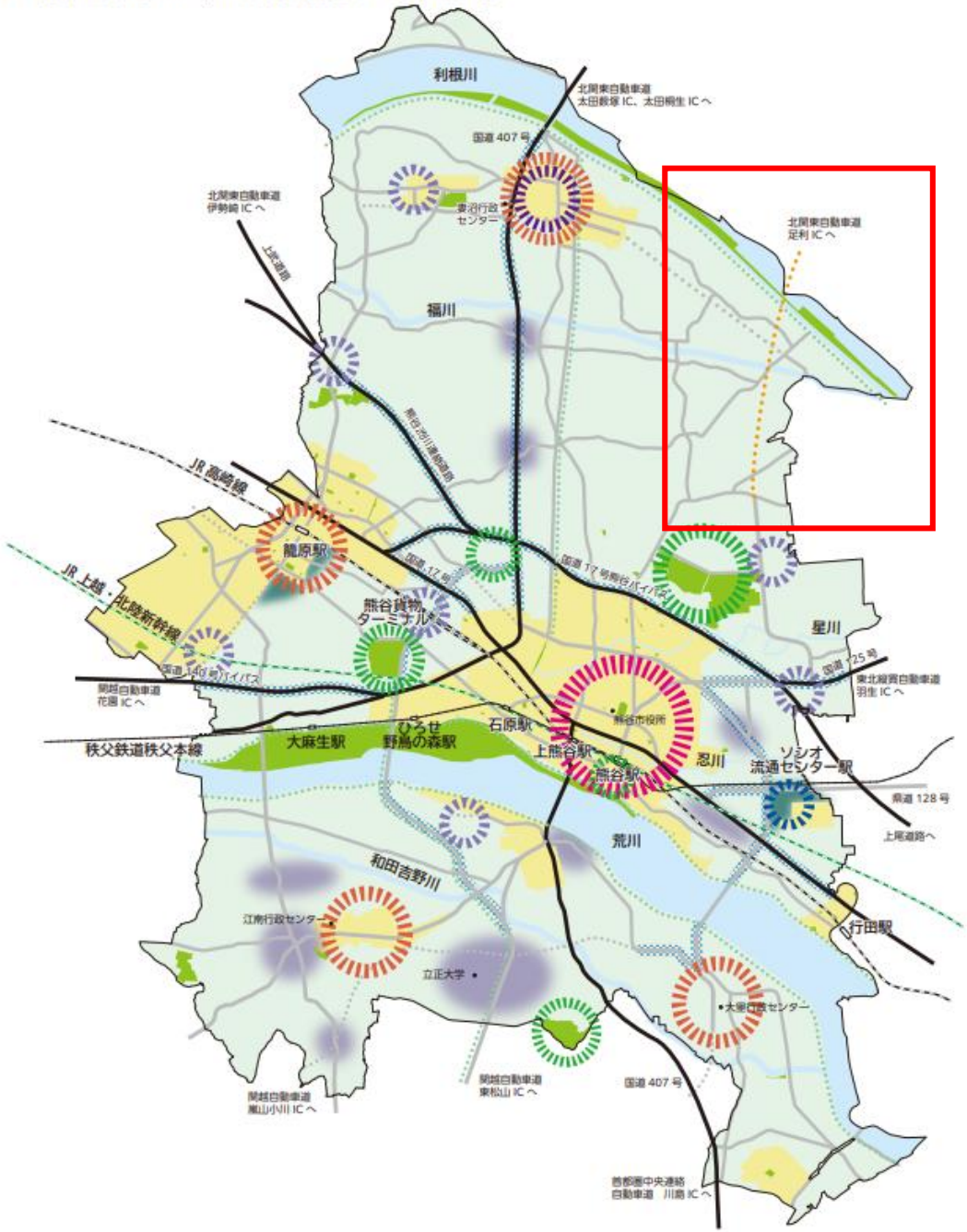
【令和８年度の取組】

- 産業団地整備に伴う地権者への説明、合意書の取得
- 農林調整及び都市計画変更に係る関係機関との協議

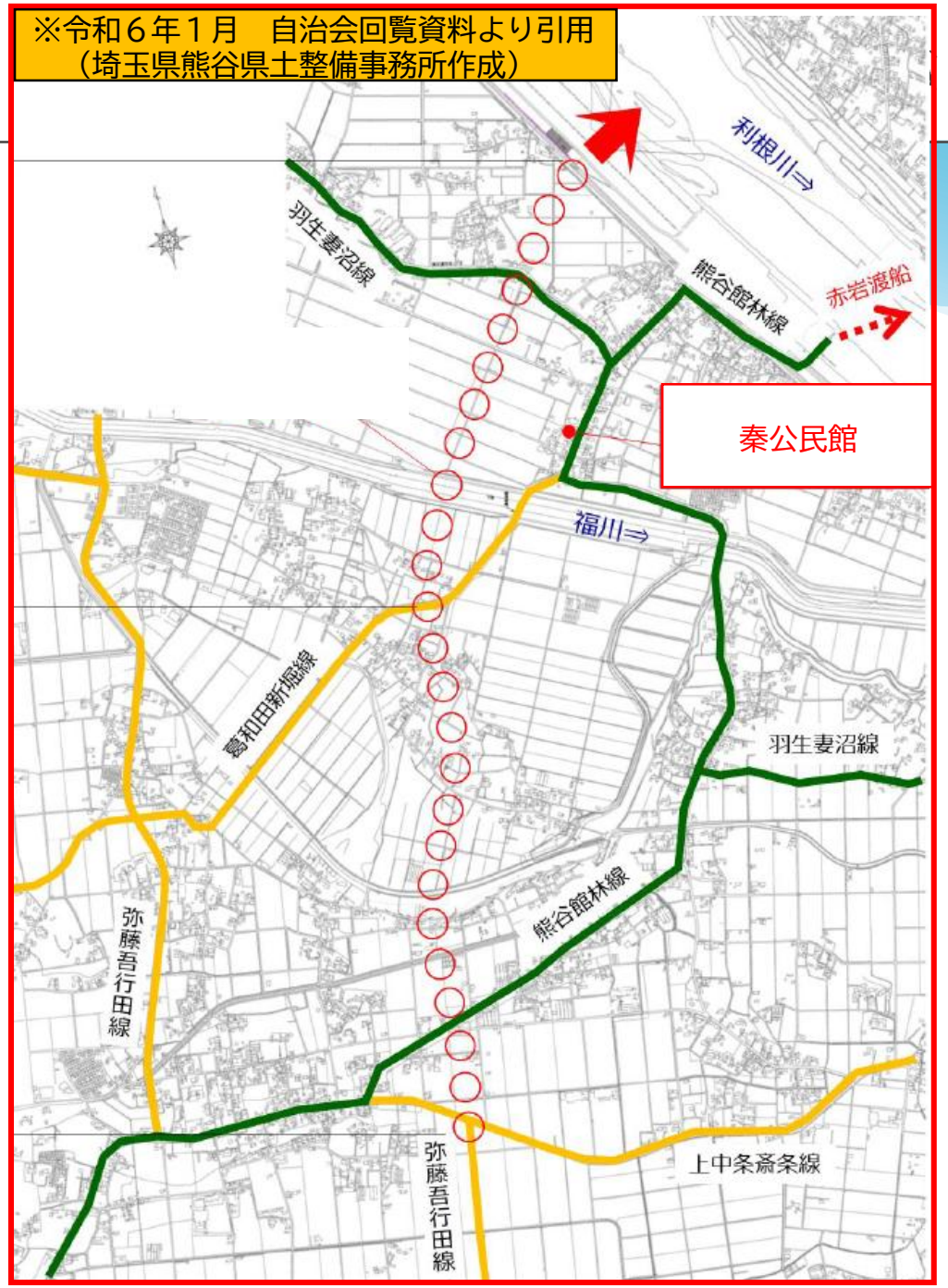
●ソシオ流通センター駅周辺エリア

- ソシオ流通センター駅周辺土地区画整理事業
  ～令和１２年度

■ 将来都市像図（土地利用構想・都市構造）



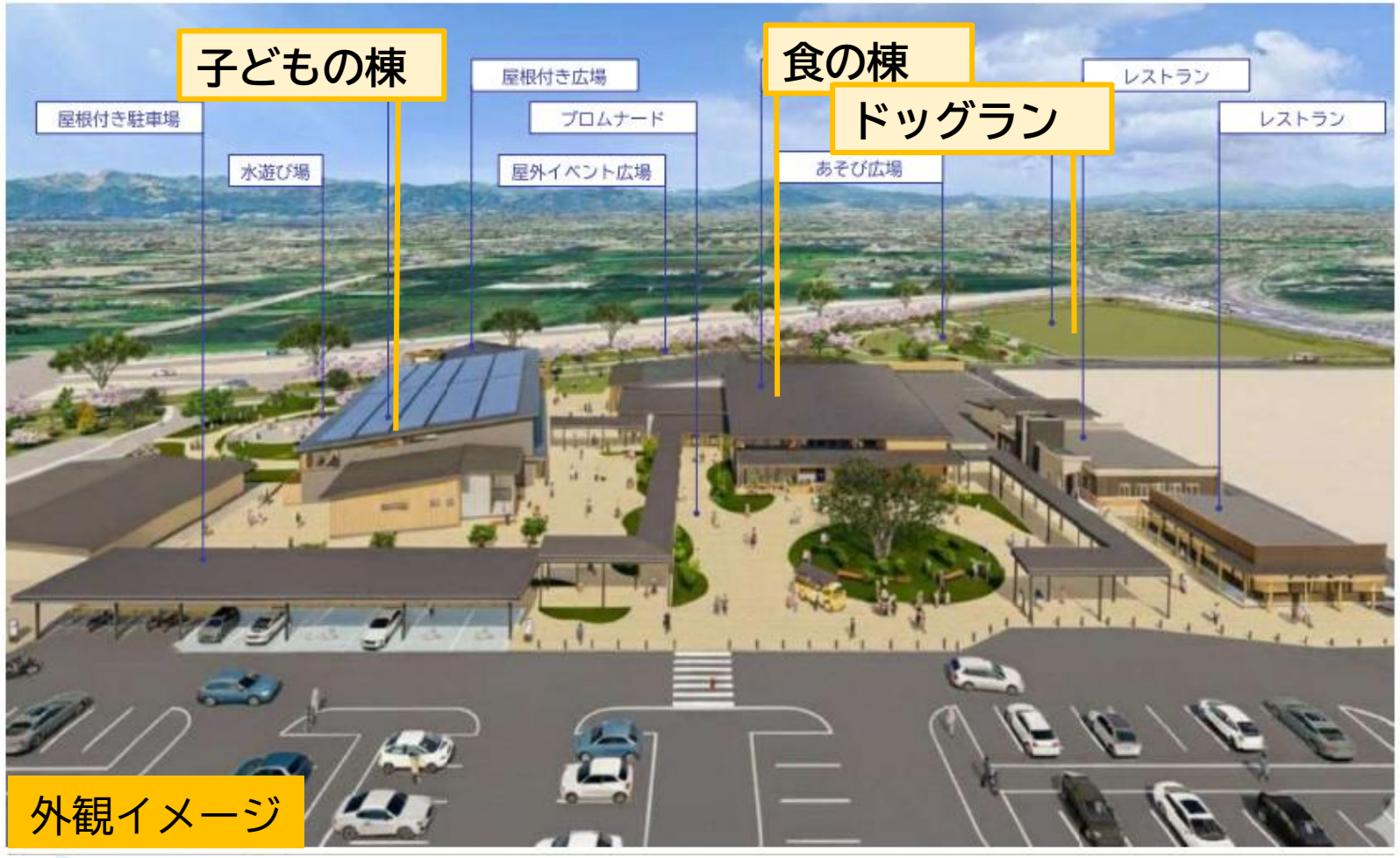
※令和６年１月　自治会回覧資料より引用
（埼玉県熊谷県土整備事務所作成）



○道の駅 くるん 熊谷

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

道の駅　施設概要



外観イメージ

▸**食の棟**

直売所で新鮮な地元野菜や物産品などを購入できる!
フードコートで地元食材を使用したメニューを楽しめる！

▸**子どもの棟**

季節や天候にかかわらず安心して子どもが遊べる!

▸**ドッグラン**

全国で有数の規模！
（約10,000㎡）

令和１０年３月
オープン予定！

快適で暮らしやすいまち



進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

○星川周辺の取組





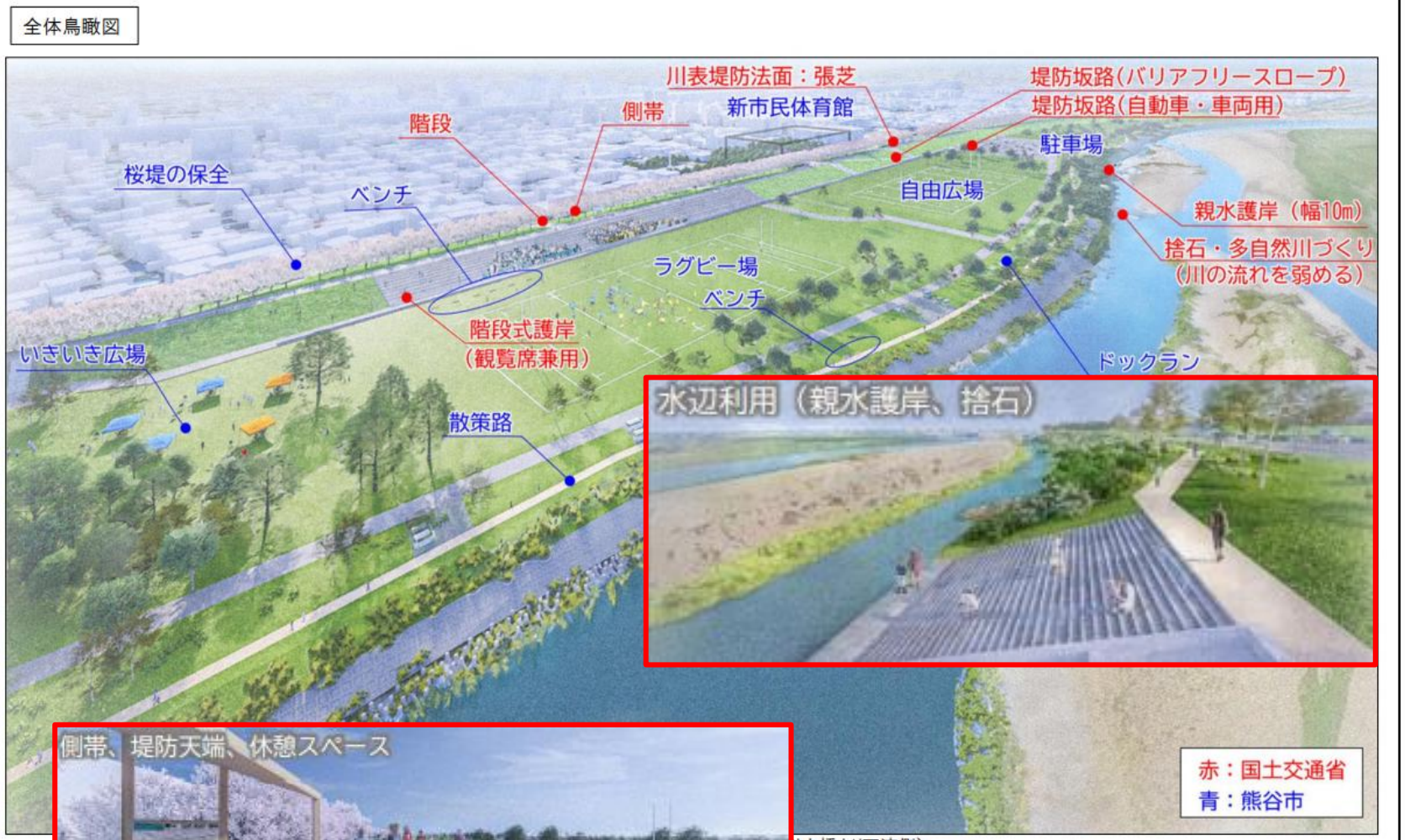
居心地がよく、訪れたくなるまちづくりを推進するため、公民が連携し賑わいのある歩行者空間の創出を目指します。
・令和７年度実施した「星渓園ガーデンカフェ」を令和８年度も実施。



グリーンスローモビリティ

星渓園ガーデンカフェ
期間：令和７年９月６日から１０月２６日まで
客数：３，４７６人　１日当たり客数：７９人

○熊谷市荒川かわまちづくり



「熊谷市荒川かわまちづくり」計画の策定、検討を行い、令和７年８月１日、国土交通省の「かわまちづくり」支援制度に登録。

令和８年度～令和１２年度の５年間で、国と市で連携し、階段式護岸等を整備予定。

令和８年度は、熊谷荒川緑地の再整備に向けた詳細設計や社会実験等を行う。

新熊谷ブランドの創造と
新・７つの基本政策

進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

「新熊谷ブランドの創造」

「新熊谷プライドの創造」

熊谷市が持つ歴史や文化、自然、産業などの実力や魅力を改めて引き出すことで、まちをより一層元気にし、市民が笑顔で誇れるまちづくりを目指す。

そのために、未来のまちづくりにつなげるための様々な政策の種をまいてきた。

「新熊谷ブランドの創造」

子どもたちが未来に希望をもち笑顔で暮らせるまちの実現のため、“熊谷で暮らすことの価値が実感できるまち”、“市民の皆様はもとより市外の皆様にも誇れる熊谷”を目指す。

そのため、準備してきた諸施策を一つずつ確実にかたちにしていくことで、まちの変化や生活の変化を実感していただきたい。

市長の政策理念「新熊谷ブランド」の創造

新・７つの基本政策

１　親子の笑顔が輝くまち創り

２　安心安全なまち創り

３　誰もが健康で活動し
　　支え合う優しいまち創り

４　スポーツと伝統文化により
　　人々が行き交うまち創り

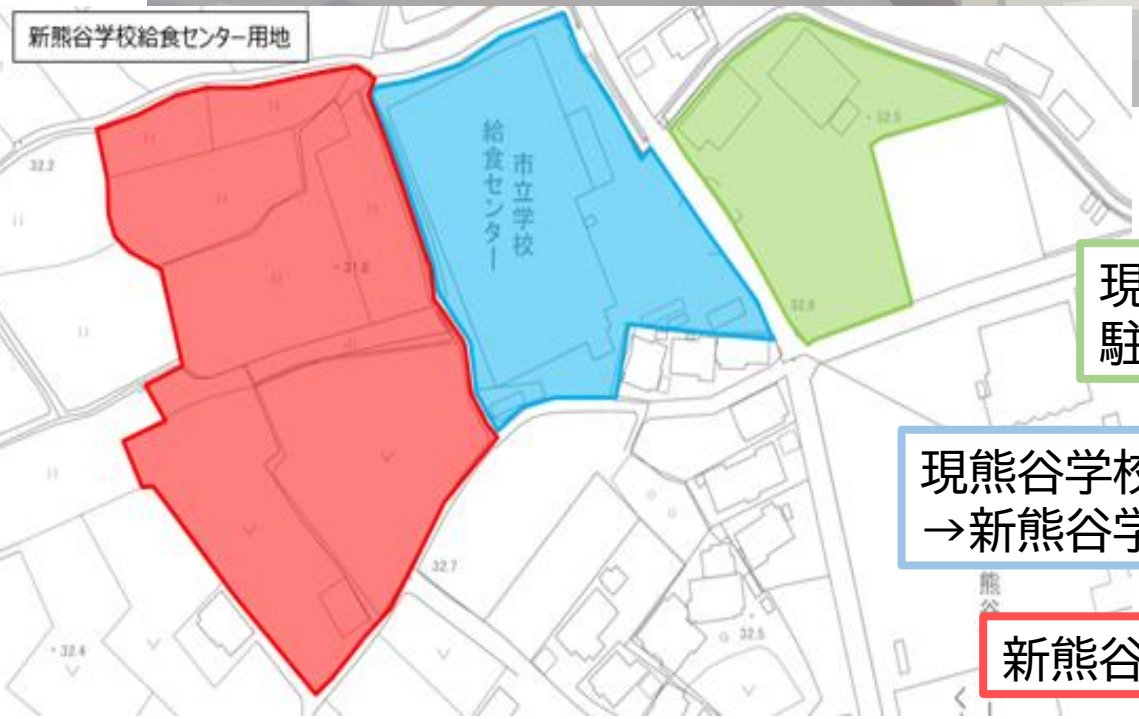
５　元気な産業が生まれ育つまち創り

６　次の世代を見据えたまち創り

７　持続可能なまち創り

○新熊谷学校給食センター





現熊谷学校給食センター
駐車場・排水処理場

現熊谷学校給食センター
→新熊谷学校給食センター駐車場

新熊谷学校給食センター用地

施設の老朽化が進んでおり、学校給食衛生管理基準への適合やアレルギー対応、給食費や給食内容の公平性等、解決すべき課題を総合的に解決するため、新熊谷学校給食センターの整備を行う。

令和９年２月
本体工事着工

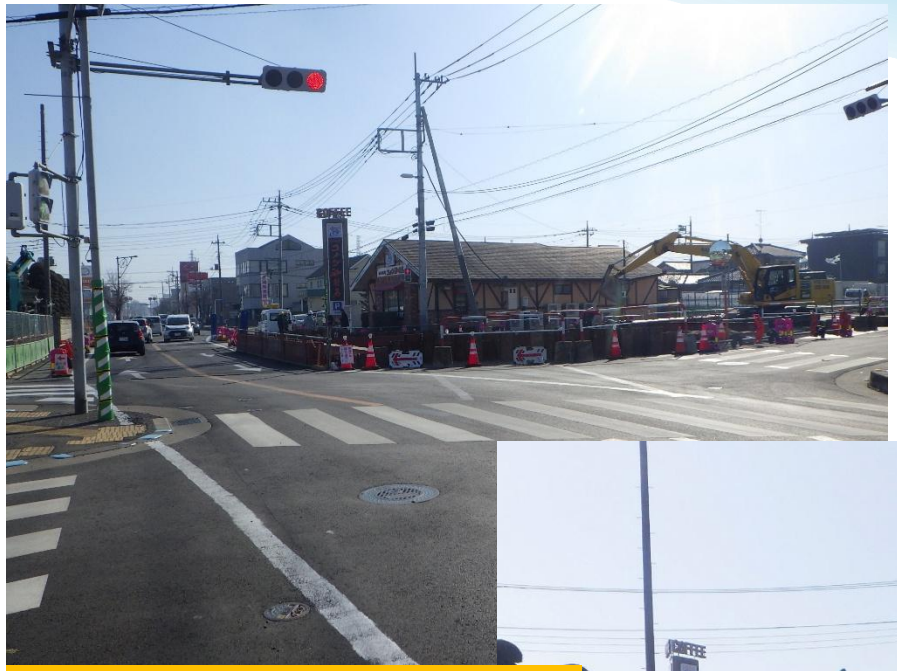
令和１０年９月
供用開始！

○治水対策

進め、明日のその先へ KUMAGAYA

・**新星川改修**
　市街地で発生する都市型の水害の軽減

・荒川、利根川の堤防強化
　洪水氾濫を未然に防ぐため、国・県と連携し、整備の推進





令和８年２月１９日時点
ラグビーロード
コメダ珈琲　付近

○広域道路ネットワーク



熊谷バイパス標準断面図（大宮国道事務所HPより）

首都高速道路に接続する高規格道路の延伸や、利根川新橋の建設実現により、都心や周辺地域との交通アクセス向上を図る。



令和７年１２月片山さつき財務大臣に
国道１７号熊谷バイパスの早期完成などを直接要望